

# 代表質問

## 市長の政治姿勢

### について



自由民主党・市政会  
竹内道廣 議員

#### 質問

佐渡市建設は、類団の現実を直視し、徹底した行財政改革と合理化による、大胆な組織と職員の意識改革が急務である。市長に求められるのは、強力なリーダーシップで改革断行に挑み、いかなる困難にも正面から立ち向かう姿勢だが、先の12月議会での組織機構改革の延長理由と、1年間の市長の政治実績と責任について問う。

#### 市長

厳しく自らを律する姿勢で臨む。組織機構改革が合併時の旧市町村の約束を守るために遅れたことは否めない。

活性化への解決策としては、トキと環境問題、世界遺産登録への具体的な行動へ結びつけた。佐渡汽船問題に現実的に取り組み社会実験ではあるが、一つの

改革案を示した。

### 市税収入問題について

#### 質問

7万人自治の経営には、最低80億円の財源確保が必須であるが、佐渡市の自主財源は約55億円で25億円不足する。いかにして財源、外貨（島外）収入を上げるのか。

#### 市長

自主財源の確保政策は非常に困難だが、各施策の実現の結果増えることを目指している。指定管理者制度が、平成18年度からスタートするので、佐渡市も公共施設の民間委託等で民間パワーの活用に財政負担の削減を期待したい。

## 学校5日制が

## 学力低下の

## 原因では



政和会  
猪股文彦 議員

#### 質問

市民に市長の顔が見えるためには、重要政策をキチンとやりとげるリーダーシップが必要だと考えるが、その意欲と決意は。

#### 市長

10か市町村の合併だけに、当初考えが及ばないことが多くある。市民、議会の協力を得て、全力を挙げる。

#### 質問

佐渡市はまだ、設計図もできていない状態だが、組織機構の改革、庁舎位置の決定が急がれるが、どのように考えているか。

#### 市長

組織については、「室」を来年度につくり、将来は「課」にするなど考えている。庁舎位置は、3月中に決定したい。

#### 質問

学校教育における5日制は、TVゲームの時間で学力

低下になると、早くから指摘してきたが、その通りの結果になった。どうするか。

#### 市長

学力アップに全力を傾ける。

